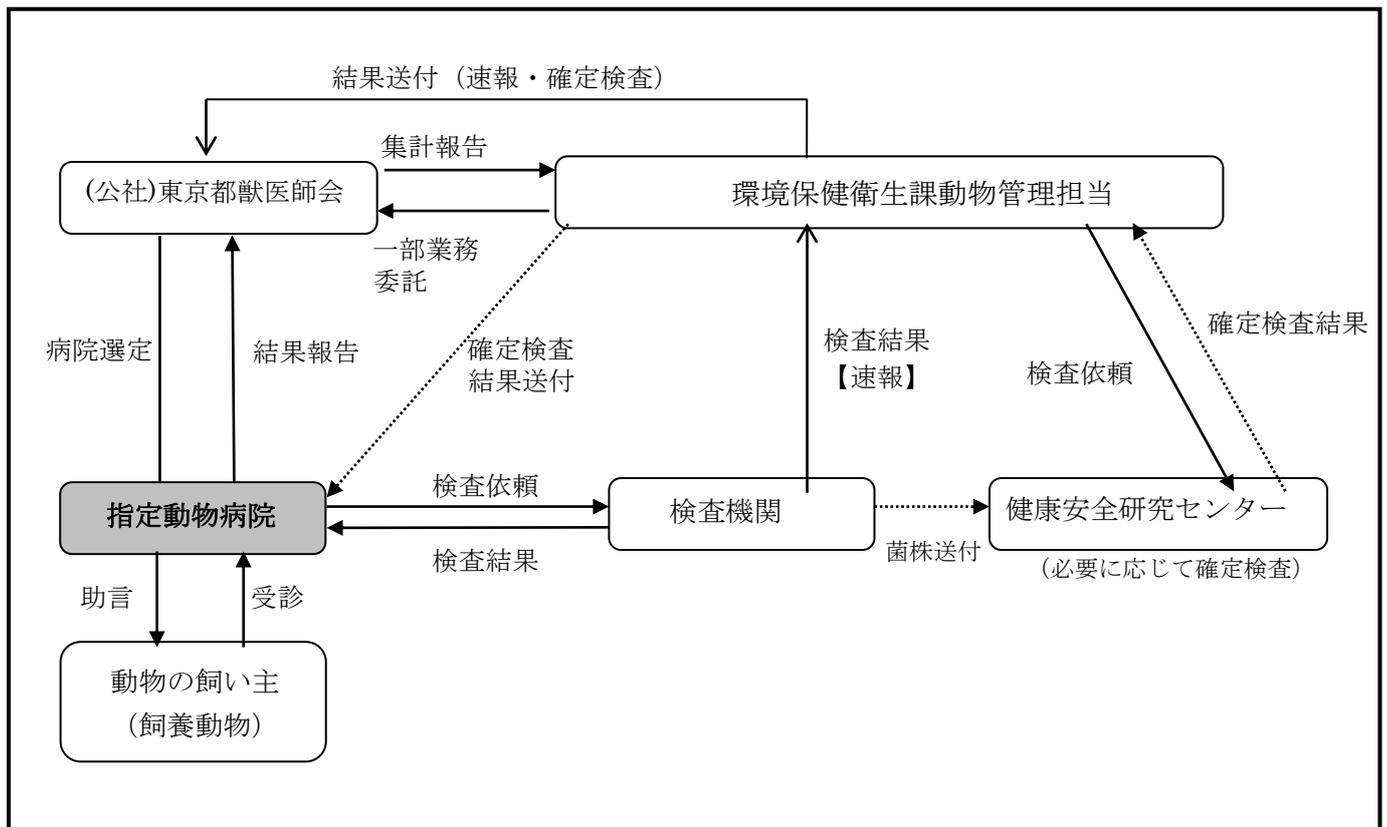


## 令和元年度動物病院における動物由来感染症モニタリング事業結果 (中間報告)

### 1 目的

動物由来感染症の動物での発生状況を把握するため、動物病院における感染症の診断状況を集約し、動物由来感染症の人への感染を防止するための必要な措置を講じることを目的とした。

### 2 事業概要



### 1 モニタリング調査

【実施期間】 平成31年4月から令和2年3月まで

【調査対象動物】 指定動物病院を受診した犬・猫

【調査対象とする動物由来感染症】

犬	猫
皮膚糸状菌	皮膚糸状菌
疥癬	疥癬
回虫症	回虫症
ジアルジア症	ジアルジア症
瓜実条虫症	瓜実条虫症
犬糸状虫症	犬糸状虫症
犬ブルセラ症	トキソプラズマ症





調査期間	受診頭数	陽性頭数（括弧内は陽性率）						
		皮膚糸状菌症	疥癬	犬糸状虫症	回虫症	ジアルジア症	瓜実条虫症	トキンプラズマ症
12月								
1月								
2月								
3月								
区部計	12,617	6 (0.08%)	2 (0.02%)	0	14 (0.14%)	0	3 (0.03%)	0
多摩部計	5,192	4 (0.08%)	0	0	6 (0.12%)	0	2 (0.04%)	0
総計	17,809	10 (0.06%)	2 (0.01%)	0	20 (0.11%)	0	5 (0.03%)	0
(参考) 30年度計	41,297	38 (0.09%)	6 (0.01%)	1 (0.002%)	53 (0.13%)	3 (0.007%)	10 (0.02%)	1 (0.002%)

## (2) サンプルング調査

平成31年4月から令和元年9月までの計118検体（犬：23検体、猫：33検体）について調査した。内訳は次のとおりである。

- ・ 犬 24頭（区部：16頭、多摩部：8頭）
- ・ 猫 35頭（区部：21頭、多摩部：14頭）

調査した犬及び猫59頭からサンプルング調査対象の菌は検出されなかった。

表3 犬・猫のサンプルング調査結果

対象動物	地域	検体数	陽性検体数（陽性率）
			コリネバクテリウム・ウルセランス
犬	区部	16	0
	多摩部	8	0
	総計	24	0
猫	区部	21	0
	多摩部	14	0
	総計	35	0